

デンソー健康保険組合における被保険者および被扶養配偶者のうち、  
2024年4月1日～2025年3月31日に下記の対象薬剤（OTC 同一成分医療用医薬品）を処方された人

- ・アレルギー
- ・消炎鎮痛剤（貼付剤）
- ・解熱鎮痛剤
- ・乾燥肌治療
- ・点眼剤

「健康保険組合におけるOTC 同一成分医薬品を対象とした医療用医薬品からOTC 医薬品への切替通知事業の効果検証」へのご協力をお願い

## 1 研究の概要

### 【研究の背景・目的】

セルフケア・セルフメディケーション推進の一環として、OTC 類似・同一成分の医療用医薬品を対象に、医師の処方による治療（保険診療による一部自己負担）から市販のOTC 類似・同一成分医薬品での治療（全額自己負担）を促すための医療制度の枠組みが政府で検討されています。一方、国は健康保険組合等の保険者に対してもレセプトデータを基盤とした適正服薬の推進を促しています。

このような背景から、デンソー健康保険組合は、OTC 同一成分の医療用医薬品を使用している被保険者を対象に市販のOTC 同一成分医薬品の斡旋販売に関してハガキにて通知する事業を実施しました。本研究では、本事業の効果を検証することを目的として、デンソー保険組合が保有するレセプトデータおよび斡旋販売データの解析および評価を実施します。

### 【研究の対象となる方】

デンソー健康保険組合における被保険者および被扶養配偶者のうち、2024年4月1日～2025年3月31日に下記の対象薬剤（OTC 同一成分医療用医薬品）を処方された人

- ・アレルギー
- ・消炎鎮痛剤（貼付剤）
- ・解熱鎮痛剤

- ・乾燥肌治療
- ・点眼剤

#### 【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦 2027 年 12 月 31 日まで

ご自身がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使用してほしくない場合は、西暦 2026 年 5 月 31 日までにご連絡ください。その時点であなたの試料・情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの試料・情報を取り除くことができません。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL : <https://ncu-cr.jp/patient>

## 2 研究の方法

この研究では、研究対象の方のレセプト情報および市販の OTC 同一成分医薬品の斡旋販売情報を利用します。デンソー健康保険組合において収集した情報は、特定の個人を識別できる情報を削除した状態にし、クラウドにより研究代表機関である名古屋市立大学および共同研究機関である岐阜薬科大学に提供します。名古屋市立大学および岐阜薬科大学においてデータをとりまとめ、統計解析を行います。提供された情報は、名古屋市立大学および岐阜薬科大学が責任を持って管理します。

## 3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、2024 年 12 月 1 日～2025 年 3 月 31 日および 2025 年 12 月 1 日～2026 年 3 月 31 日における研究対象者の調剤レセプトおよび医科レセプト（入院外）のレセプトデータ、および斡旋販売による OTC 医薬品購入情報を利用します。

## 4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学を中心として、複数の研究機関が共同で実施します。実施体制は以下の通りです。

	研究機関の名称	研究責任者	研究機関の長
研究代表機関	名古屋市立大学	舘 知也 (研究代表者)	郡 健二郎
共同研究機関	岐阜薬科大学	吉村 知哲	原 英彰

	株式会社あまの創健	山本 顕博	天野 源之
	デンソー健康保険組合	永井 立美	神戸 千隆

## 5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。あなたの氏名等とこの符号とを結びつける対応表は、あなたの情報を頂いた機関で厳重に管理し、個人を特定する情報を外部に提供することはありません。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表する際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

## 6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は名古屋市立大学の教員研究費により実施するものであり、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

また、共同研究機関においても各機関の規程に従い、適切に対応しています。

## 7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることや、他の研究機関へ提供されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

### 【連絡先】

名古屋市立大学 大学院薬学研究科 臨床薬学分野

電話番号： 052-836-3434

(対応可能な時間帯) 平日9時から17時まで

対応者： 舘 知也

岐阜薬科大学 病院薬学研究室

電話番号： 058-230-8100

(対応可能な時間帯) 平日9時から17時まで

対応者： 野口 義紘

株式会社あまの創健 営業本部

電話番号： 052-931-0101

(対応可能な時間帯) 平日9時から17時まで

対応者： 松井 智史

デンソー健康保険組合

電話番号： 0566-25-3121

(対応可能な時間帯) 平日 9時から 17時まで

対応者： 小津 英也

【研究代表機関】

研究機関名： 名古屋市立大学

研究代表者： 大学院薬学研究科 臨床薬学分野 舘 知也

連絡先： 052-836-3434